

日本農業気象学会 2019 年度総会 議事要旨

日時：2019 年 3 月 28 日（木）12：45～14：45

場所：静岡県立大学草薙キャンパス

開会

会長挨拶 北野会長

議長に 青野靖之会員（近畿支部長） 選出

1. 2018 年度活動報告

1.1 事務・事業報告

- 1.1.1 役員等の交代 → 報告どおり承認された。
 - 1.1.2 会員数の動向 → 報告どおり承認された。
 - 1.1.3 研究集会・会議等の開催 → 報告どおり承認された。
 - 1.1.4 各種事業の推進 → 報告どおり承認された。
 - 1.1.5 編集委員会活動報告 → 報告どおり承認された。
 - 1.1.6 今年度の学会賞の選考経過 → 報告どおり承認された。
 - 1.1.7 永年功労会員表彰の選考経過 → 報告どおり承認された。
 - 1.1.8 フェロー称号授与 → 報告どおり承認された。
 - 1.1.9 支部活動報告 → 報告どおり承認された。
 - 1.1.10 研究部会活動報告 → 報告どおり承認された。
- 1.2 規程・細則の改正 → 報告どおり承認された。

2. 審議事項

- 2.1 2018 年度一般会計決算報告（案） → 報告どおり承認された。
- 2.2 会計監査報告（案） → 報告どおり承認された。
- 2.3 2018 年度剰余金処分（案） → 報告どおり承認された。
- 2.4 2019-2020 年度役員等選出（案） → 報告どおり承認された。
- 2.5 名誉会員（案） → 報告どおり承認された。
- 2.6 2019 年度事業計画（案） → 報告どおり承認された。
- 2.7 2019 年度学会基金取崩（案） → 報告どおり承認された。
- 2.8 2019 年度一般会計予算（案） → 報告どおり承認された。
- 2.9 会則の改正（案） → 報告どおり承認された。

3. その他

なし

議長解任

3. 2018 年度各賞の授与式および記念講演

学会賞表彰

学術賞：吉本真由美会員

普及賞：大野宏之会員・佐々木華織会員、脇山恭行会員

奨励賞：紺野祥平会員、舩谷悠祐会員

論文賞：石郷岡康史会員・長谷川利拓会員・桑形恒男会員・西森基貴会員

永年功労会員表彰：小林和彦会員（関東支部推薦）、鱧谷憲会員（近畿支部推薦）、
川信修治会員（九州支部推薦）、田中逸夫元会員（東海支部推薦）

フェロー称号授与：荊木康臣会員、杉浦俊彦会員、大野宏之会員、脇山恭行会員

名誉会員：清野豁会員、蔵田憲次会員

学会賞受賞記念講演

閉 会

資料修正点

- ・1.1.4 の10) シンポジウム・会議の共催等の (6)農業環境工学関連 5 学会 2018 年合同大会の開催場所を「愛媛大学樽見キャンパス」から「愛媛大学樽味キャンパス」に修正。
- ・2.4 次期役員名簿の担当名称「若手活性化」を「次世代活性化」に修正。
- ・2.4 次期役員名簿の九州支部の評議員「管野洋光」を「菅野洋光」に修正。
- ・2.4 次期役員名簿の九州支部の評議員「渡邊大治」を削除。

日本農業気象学会 2019 年度 総会資料

日時：2019年3月28日（木）12時45分～14時45分

場所：静岡県立大学草薙キャンパス

静岡市駿河区谷田 52-1

日本農業気象学会 2019 年度総会 議事次第

開 会

会長挨拶

議長選出

1. 2018 年度活動報告

1.1 事務・事業報告

1.1.1 役員等の交代	2
1.1.2 会員数の動向	2
1.1.3 研究集会・会議等の開催	2
1.1.4 各種事業の推進	2
1.1.5 編集委員会活動報告	4
1.1.6 今年度の学会賞の選考経過	4
1.1.7 永年功労会員表彰の選考経過	5
1.1.8 フェロー称号授与	5
1.1.9 支部活動報告	6
1.1.10 研究部会活動報告	7
1.2 規程・細則の改正	8

2. 審議事項

2.1 2018 年度一般会計決算報告（案）	9
2.2 会計監査報告（案）	10
— 2018 年度一般会計決算報告（案）・会計監査報告（案）の承認 —		
2.3 2018 年度剰余金処分（案）	11
— 2018 年度剰余金処分（案）の承認 —		
2.4 2019-2020 年度役員等選出（案）	12
2.5 名誉会員（案）	12
2.6 2019 年度事業計画（案）	13
— 2018 年度事業計画（案）の承認 —		
2.7 2019 年度学会基金取崩（案）	16
2.8 2019 年度一般会計予算（案）	17
— 2019 年度一般会計予算（案）の承認 —		
2.9 会則の改正（案）	18

議長解任

3. 2018 年度各賞の授与式

学術賞，普及賞，奨励賞，論文賞，永年功労会員表彰，フェロー称号授与，名誉会員
学会賞受賞記念講演

閉 会

1. 2018 年度活動報告

1.1.1 役員等の交代

- 1) 学会賞審査委員会委員長に互選で宮田明会員が就任
- 2) 永年功労会員表彰審査委員会委員長は継続で本條毅会員が就任
- 3) 支部長の交代 九州支部 故大場 和彦会員→脇山恭行会員が就任

1.1.2 会員数の動向 (2018 年 12 月 31 日現在)

正会員	418 (内外国 5)	(+10)
学生・ポスドク会員	41 (内外国 0)	(0)
シルバー会員	18 (内外国 0)	(+2)
購読会員	53 (内外国 0)	(-4)
賛助会員	21 (内外国 0)	(+1)
名誉会員	5 (内外国 0)	(-1)
海外特別会員	70 (内外国 0)	(0)
合計	626 (内外国 0)	(+8)

() 内は、2017 年 12 月 31 日時点と比較した増減数

1.1.3 研究集会・会議等の開催

- 1) 2018 年全国大会：2018 年 3 月 13 日～17 日に九州大学（福岡市）で開催
- 2) International Symposium on Agricultural Meteorology (ISAM) 2018：2018 年 3 月 13 日～17 日に九州大学（福岡市）で開催
- 3) 2017 年度評議員会：2018 年 3 月 13 日に九州大学（福岡市）で開催
- 4) 2018 年度総会：2018 年 3 月 14 日に九州大学（福岡市）で開催
- 5) 2018 年度理事会：2018 年 3 月 16 日に九州大学（福岡市）、6 月 2 日、9 月 1 日、12 月 8 日に東京大学農学部で開催

1.1.4 各種事業の推進

- 1) 学会活動の活性化
 - (1) 学会ホームページにより、情報提供の充実を行った。
 - (2) 会員サービスとして、メーリングリストを利用した事務連絡等の実施（農業気象学会メール広報）
 - (3) 3 名の若手活性化担当理事を中心とし、以下の活動を展開した
 - ・次世代活性化基金による活動として、農業気象サマースクールを開催。
 - ・75 周年記念出版・気候変動適応策に関する英書出版（Springer）の企画と遂行
 - (4) 75 周年記念大会の若手企画委員会と若手研究者の会による海外研究者（2 名米国と台湾）の招聘
- 2) 学会誌等の出版
 - (1) 学術誌「Journal of Agricultural Meteorology」：第 74 巻 1 号～第 74 巻 4 号
 - (2) 学術誌「生物と気象」：第 18 巻 1 号～第 18 巻 4 号
- 3) 日本農業気象学会賞の審査
- 4) 日本農業気象学会永年功労会員の審査および表彰
- 5) 日本農業工学会賞に小林和彦会員を推薦、日本農業工学会フェローに鮫島良次会員、山本晴彦会員、宮田明会員を推薦（いずれも受賞）
- 6) 日本農学賞に広田知良会員を推薦

- 7) 支部大会等の推進（別表「支部活動報告」の通り）
- 8) 「研究部会」、「若手研究者の会」等の推進（別表「研究部会活動報告」の通り）
- 9) 日本農学会，日本農業工学会，農業環境工学系学会連盟，日本地球惑星科学連合の活動を推進，日本学術会議関連の活動に協力，学術会議ニュースの理事への配信
 - (1) 関連学協会委員
 - 日本農学会 北野 雅治（評議員）、酒井 英光（運営委員）
 - 日本農業工学会 真木 太一（名誉顧問），富士原 和宏（理事），細井 文樹（正会員代議員），松田 怜（正会員代議員）
 - 農業環境工学系学会連盟 北野 雅治、小沢 聖（委員）
 - 日本地球惑星科学連合 北野 雅治（学会長会議員）、丸山 篤志（窓口委員）
 - 地理関連学会連合 山川 修治（オブザーバー）
 - 地球観測タスクフォース（ワーキングG） 鳥谷 均
- 10) 他学会・団体とのシンポジウム・会議の共催・協賛・後援等を推進
 - (1) 日本生物環境工学会：第 28 回 SHITA シンポジウム「植物工場における光利用と品質・衛生管理の先端技術」（2018 年 1 月 19 日，中央大学駿河台記念館）を協賛
 - (2) 農研機構農業環境変動研究センター：農研機構-MARCO 国際シンポジウム「気候変動下のイネの高温障害にたちむかう国際観測ネットワーク MINCERnet」（2018 年 1 月 26 日，つくば国際会議場）を後援
 - (3) 生態工学会：2018 生態工学会年次大会（2018 年 6 月 22 日，大阪府立大学中百舌鳥キャンパス）を協賛
 - (4) (一社)日本施設園芸協会：施設園芸・植物工業展 2018 (GPEC)（2018 年 7 月 11 日～13 日，東京ビッグサイト）を協賛
 - (5) 日本流体力学会：「日本流体力学会年会 2018」および「日本流体力学会創立 50 周年記念シンポジウム」（2018 年 9 月 3 日～6 日，大阪大学豊中キャンパス）を協賛
 - (6) 農業環境工学関連 5 学会 2018 年合同大会（2018 年 9 月 10 日～14 日，愛媛大学樽見キャンパス）を合同開催
 - (7) 日本学術会議農業情報システム学分会：公開シンポジウム「科学と市民と農業—科学技術イノベーションの役割—」（2018 年 9 月 21 日，東京農工大学府中キャンパス大講堂）を後援
 - (8) 農研機構農業環境変動研究センター：NARO-FFTC-MARCO シンポジウム 2018「Climate Smart Agriculture for the Small Scale Farmers in the Asian and Pacific Region」（2018 年 9 月 26～30 日，つくば国際会議場）を後援
 - (9) 農業電化協会：第 3 回農業電化シンポジウム「最近のスマート農業における IoT、AI の応用」（2018 年 10 月 12 日，東京大学弥生講堂）を協賛
 - (10) 日本能率協会：アグロ・イノベーション 2018（2018 年 11 月 20 日～22 日，東京ビッグサイト）を協賛
 - (11) 第 34 回日本農業工学会シンポジウム「農業における気候変化への適応と気象災害リスクの軽減」（2018 年 10 月 31 日 東京大学中島董一郎記念ホール）を幹事学会として開催
 - (12) 日本風工学会：第 60 回 風に関するシンポジウム（2018 年 12 月 1 日，立正大学品川キャンパス）を共催
 - (13) 防災科学技術研究所気象災害軽減イノベーションセンター：シンポジウム「農業に役立つ気象

情報の利用「栽培支援から災害対策まで」(2018年12月14日 気象庁講堂)を後援
(14) 日本学術会議 農学委員会農業生産環境工学分科会:公開シンポジウム「先端的フェノタイプ
ング技術の農作物生産への実装」(2018年12月18日,豊橋技術科学大学キャンパス)を後援

- 11) 2019年全国大会(静岡大会)の企画
- 12) 2020年全国大会(大阪大会)の企画

1.1.5 編集委員会活動報告

1) 編集委員会および編集理事会の開催

英文誌 編集委員会

第1回 2018年3月15日,九州大学伊都キャンパス椎木講堂第1会議室

第2回 2018年10月26日,東京大学農学部7号館A棟7階716号室

英文誌 編集理事会

第1回 2018年1月26日,東京大学農学部7号館A棟7階718号室

第2回 2018年4月26日,東京大学農学部7号館A棟7階718号室

第3回 2018年7月20日,東京大学農学部7号館A棟7階718号室

和文誌 編集委員会

email等による審議を適宜実施

2) 「Journal of Agricultural Meteorology」,「生物と気象」の発行

「Journal of Agricultural Meteorology」74巻1~4号

Full paper 10編(-7), Short paper 9編(+4), Review 0編(0), Research note 2編(+2),
Opinion 1編(+1)

「生物と気象」18巻1~4号

研究論文1編(-5), 短報1編(-3), 資料2編(+2), 総説2編(+2), 記事20編(+6)

* 括弧内は2017年度と比較した増減数.

3) その他

(1) 編集規程を改正した(2018年3月16日理事会にて承認).

(2) 編集委員会規程を一部改正した(2018年12月8日理事会にて承認).

(3) 2017年分の「Journal of Agricultural Meteorology」のImpact factorは1.037であった(2016年分, 0.925).

1.1.6 今年度の学会賞の選考経過

2018年9月7日締め切りで,2018年度日本農業気象学会賞の受賞候補者を募集し,正会員および編集委員会から推薦があった候補者を学会賞審査委員会で審査した。2018年12月5日付で,宮田明学会賞審査委員長より審査結果が報告され,支部長,評議員および理事の投票により,2018年12月25日に下記の会員の受賞が決定した。

学術賞 吉本真由美 会員

「農耕地等生態系における微気象観測とモデリングによる気候変動の影響解明」

普及賞 大野宏之 会員・佐々木華織 会員

「実況値と数値予報、平年値を組み合わせたメッシュ気象データ提供システムの開発とその普及」

普及賞 脇山恭行 会員

「農業気象環境の評価ならびに気象情報・リモートセンシング情報等を利用した作物モデルの開発と普及」

奨励賞 紺野祥平 会員

「ビワの光合成と光および温度との関係とその季節変化」

奨励賞 舛谷悠祐 会員

「作物モデルを利用した水稻品種比較試験のデータマイニングに関する研究」

論文賞 石郷岡康史・福井眞・長谷川利拡・桑形恒男・西森基貴・近藤始彦（著）

「Large-scale evaluation of the effects of adaptation to climate change by shifting transplanting date on rice production and quality in Japan」

Journal of Agricultural Meteorology 73 巻 4 号、156～173 ページ、2017 年

1.1.7 永年功労会員表彰の選考経過

2018 年 6 月 29 日、各支部に永年功労会員候補者の推薦を依頼した。2018 年 9 月 14 日の締め切りで各支部から推薦のあった候補者を永年功労会員表彰審査委員会に審査を依頼した。2018 年 11 月 10 日付で、本條毅永年功労会員表彰審査委員長から審査結果が報告され、支部長、評議員および理事の投票により、2018 年 12 月 25 日に下記の 4 名の会員の受賞が決定した。

関東支部推薦：小林和彦会員、：近畿支部推薦：鱧谷憲会員、九州支部推薦：川信修治会員、東海支部推薦：田中逸夫元会員

1.1.8 フェロー称号授与

フェロー授与規程 3(2)による 2018 年度授与対象者

荊木康臣会員（学術賞受賞者）、杉浦俊彦会員（普及賞受賞者）

1.1.9 支部活動報告

支部名・支部長	事務局もしくは連絡先	研究会・講演会・出版物	会員(2017年12月31日現在)
北海道支部 支部長: 鮫島良次	〒062-8555 札幌市豊平区羊ヶ丘1 北海道農業研究センター 井上 聡 ino@affrc.go.jp Tel: 011-857-9266	・北海道支部大会(研究発表13題, 支部会誌70号記念講演会, 総会): 北海道大学農学部, 2018年12月6日 ・「北海道の農業気象」第70号発行	正会員: 39 学生・ポスドク会員: 4 シルバー会員: 2 購読会員: 6 賛助会員: 2 合計: 53
東北支部 支部長: 皆川秀夫	〒020-0198 盛岡市下厨川字赤平4 東北農業研究センター 川方 俊和 kawakata@affrc.go.jp Tel: 019-643-3462	・東北支部大会(一般研究発表, 総会): 2018年9月18日~19日, 東北大学大学院環境科学研究科エコラボ(宮城県仙台市青葉区荒巻字青葉6-6-20) ・「東北の農業気象」第62号発行	正会員: 41 学生・ポスドク会員: 5 シルバー会員: 1 購読会員: 7 賛助会員: 0 合計: 54
関東支部 支部長: 宮田 明	〒305-8604 つくば市観音台3-1-3 農業環境変動研究センター 飯泉 仁之直 iizumit@affrc.go.jp Tel: 029-838-8435	支部例会(研究発表16件, 総会, シンポジウム): 2018年11月9日~10日・信州大学松本キャンパス(長野県松本市), 参加者34名 ・「関東の農業気象」第44号発行	正会員: 168 学生・ポスドク会員: 15 シルバー会員: 5 購読会員: 21 賛助会員: 15 合計: 224
北陸支部 支部長: 皆巳 幸也	〒921-8836 野々市市末松1-308 石川県立大学生物資源環境学部 皆巳幸也 yumin@ishikawa-pu.ac.jp Tel: 076-227-7476	・支部大会(関東支部と共催: 研究発表1件, 総会): 2018年11月9日~10日, 信州大学理学部(長野県松本市), 参加3名	正会員: 10 学生・ポスドク会員: 0 シルバー会員: 1 購読会員: 4 賛助会員: 0 合計: 15
東海支部 支部長: 鈴木 克己	〒422-8526 静岡市駿河区谷田52-1 静岡県立大学食品栄養科学部 環境生命科学科植物環境研究室 望月智貴 t-mochizuki@u-shizuoka-ken.ac.jp Tel: 054-264-5739	・支部大会(研究発表8件, 総会): 2018年11月23日、岐阜市文化産業交流センターじゅうろくプラザ(岐阜県岐阜市橋本町1丁目10番地11), 参加者18名	正会員: 31 学生・ポスドク会員: 1 シルバー会員: 1 購読会員: 4 賛助会員: 0 合計: 37
近畿支部 支部長: 北宅善昭	〒599-8531 堺市中区学園町1-1 大阪府立大学生命環境科学研究科 青野靖之 aono@envi.osakafu-u.ac.jp Tel: 072-254-9431	・中国四国支部・近畿支部合同大会: 2018年12月6~7日, 四国大学交流プラザ(徳島市), 参加者54名	正会員: 28 学生・ポスドク会員: 6 シルバー会員: 1 購読会員: 6 賛助会員: 1 合計: 42
中国・四国支部 支部長: 大上博基	〒790-8566 松山市樽味3-5-7 愛媛大学大学院 農学研究科 生物環境学専攻 佐藤嘉展 sato@agr.ehime-u.ac.jp Tel: 089-946-9882	・支部大会(研究発表, シンポジウム, 総会): 2018年12月, 四国大学交流プラザ(徳島市)にて開催 ・「中国・四国の農業気象」第31号発行	正会員: 47 学生・ポスドク会員: 7 シルバー会員: 0 購読会員: 4 賛助会員: 1 合計: 59
九州支部 支部長: 脇山恭行	〒819-0395 福岡市西区元岡744 ウエスト5号館 九州大学大学院農学研究院環境農学部門 安武大輔 yasutake@bpes.kyushu-u.ac.jp Tel: 092-802-4627	・支部大会(研究発表, シンポジウム, 総会): 2018年11月, 南九州大学都城キャンパス(宮崎県都城市)で開催 ・「九州の農業気象第II輯」第27号発行	正会員: 39 学生・ポスドク会員: 2 シルバー会員: 5 購読会員: 5 賛助会員: 1 合計: 52

1. 1. 10 研究部会活動報告

部会名・部会長	事務局・幹事	研究会・講演会・出版物
リモートセンシング・GIS 研究部会 部会長：細井文樹 設立：2000年12月	〒113-8657 東京都文京区弥生 1-1-1 東京大学大学院農学生命科学研究科 清水 庸・飯泉仁之直 Tel: 03-5841-8101, Fax: 03-5841-8175 E-mail: ayosh@mail.ecc.u-tokyo.ac.jp	<ul style="list-style-type: none"> ・日本農業気象学会関東支部 2018 年度例会を協賛し、一般講演の企画と準備、例会当日の対応を行った。 ・若手研究者の会「農業気象サマースクール」を協賛し、参加者の呼びかけ等を行った。 ・東京大学アグリコクーンセミナーを協賛し、リモートセンシング関連のセミナーを実施した。
園芸工学研究部会 部会長：後藤英司 設立：2006年6月	〒271-8510 千葉県松戸市松戸 648 千葉大学大学院園芸学研究所 石神靖弘・彦坂晶子 Tel: 047-308-8843, Fax: 047-308-8843 E-mail: ishigami@faculty.chiba-u.jp	<ul style="list-style-type: none"> ・関連研究分野の情報収集を行った。
農業気象リスクマネジメント研究部会 部会長：松岡延浩 設立：2010年3月	〒100-0013 東京都千代田区霞が関 3-5-1 農研機構 農業情報研究センター 連携調整室 大野宏之 Tel: 070-4444-5124 E-mail: ohno@affrc.go.jp	<ul style="list-style-type: none"> ・防災科研シンポジウム「農業に役立つ気象情報の利用－栽培支援から災害対策まで－」(12/14 東京)を協賛した。さらに、話題提供者、総合討論のファシリテータを担当した。
若手研究者の会	〒214-8571 川崎市多摩区東三田 1-1-1 明治大学農学部農学科 矢崎友嗣 TEL: 044-934-7162 / FAX: 044-934-7162 E-mail: yazakitm@meiji.ac.jp 副幹事・会計 農環研 櫻井玄 HP 担当 北大 加藤知道	<ul style="list-style-type: none"> ・2018年4月より若手研究者の会の幹事を農研機構北海道農業研究センターの臼井靖浩氏より引き継いだ。 ・2018年8月に開催の、「若手サマースクール」へは若手活性化担当理事ら（松田怜氏、平田竜一氏、飯泉仁之直氏）への協力を行った。 ・日本農業気象学会75周年記念大会において、海外から研究者招聘（アメリカ1名、台湾1名）。招聘にともないISAMにてシンポジウムを行った。 ・ホームページの管理・運営 (http://www.agrmet.jp/wakate/) ・メーリングリストの管理・運営 ・日本学術会議若手アカデミー委員会「国内若手研究者ネットワーク」での活動

1.2 規程・細則の改正

編集委員会規程の改正

改正前	改正後（改正された項のみ記載）
<p>1. 会則第1章第4条2, 第2章第5条(2)に基づき本規程を設ける。</p> <p>2. 学術誌「Journal of Agricultural Meteorology（農業気象）」および「生物と気象」編集のため農業気象編集委員会を設ける。</p> <p>3. 編集委員は理事会の議をへて会長がこれを委嘱する。委員長および副委員長は委員の互選による。</p> <p>4. 編集委員の任期は2年とし、連続して2期を越えてはならないものとする。補充による委員の任期は前任者の残任期間とする。</p> <p>5. 編集委員の選出にあたっては委員の専門分野が片寄らないよう配慮する（例えば、農業気象災害、農業気候、気象生態、微気象、施設気候、気候改良、測器などの各分野から選出するようにする）。</p> <p>6. 特集号等の編集のため、若干名の特別編集委員を置くことができる。特別編集委員の内、1名以上は本学会の会員でなければならない。特別編集委員は編集委員長が委嘱し、理事会へ報告する。特別編集委員の任期は、委嘱日より担当する特集号等の刊行日までとする。</p> <p>7. 編集規程および投稿規程は別に定める。これを改正する場合は理事会に報告し承認を受けなければならない。</p> <p>（付則）本規程は2013年度から適用する。</p>	<p>4. 編集委員の任期は2年とし、連続して2期を越えてはならない。ただし、<u>理事会が必要と判断した場合は、これを越える重任を認める。</u>補充による委員の任期は前任者の残任期間とする。</p> <p>（付則）本規程は<u>2019年度</u>から適用する。</p>

細則2の改正

改正前	改正後
<p>細則2</p> <p>支部の区域（会則第3章第7条）</p> <p>北海道支部：北海道</p> <p>東北支部：青森，岩手，宮城，秋田，山形，福島</p> <p>関東支部：茨城，栃木，群馬，埼玉，千葉， 神奈川，東京，山梨，長野</p> <p>北陸支部：新潟，富山，石川，福井</p> <p>東海支部：静岡，愛知，岐阜，三重</p> <p>近畿支部：滋賀，京都，大阪，奈良，和歌山， 兵庫</p> <p>中国・四国支部：岡山，広島，山口，島根， 鳥取，香川，徳島，高知，愛媛</p> <p>九州支部：福岡，佐賀，長崎，熊本，大分， 宮崎，鹿児島，沖縄</p>	<p>細則2</p> <p>支部の区域（会則第3章第7条）</p> <p>北海道支部：北海道</p> <p>東北支部：青森，岩手，宮城，秋田，山形，福島</p> <p>関東甲信越支部：茨城，栃木，群馬，埼玉，千葉， 神奈川，東京，山梨，長野，<u>新潟</u></p> <p>東海支部：<u>富山，石川</u>，静岡，愛知，岐阜，三重</p> <p>近畿支部：<u>福井</u>，<u>滋賀</u>，京都，大阪，奈良， 和歌山，兵庫</p> <p>中国・四国支部：岡山，広島，山口，島根， 鳥取，香川，徳島，高知，愛媛</p> <p>九州支部：福岡，佐賀，長崎，熊本，大分， 宮崎，鹿児島，沖縄</p>

2. 審議事項

2.1 2018年度一般会計決算報告（案）

2018年度一般会計決算（案）

1. 収入			
科目	予算	決算	備考
学会費	4,768,000	4,446,228	
正会員	3,468,000	3,288,228	363件
シルバー会員	80,000	115,500	17件
学生・ポスドク会員	164,000	180,500	41件
購読会員	456,000	412,000	53件
賛助会員	600,000	450,000	15件
売上金	2,260,000	1,936,585	
書店販売分	250,000	246,000	
掲載料・別刷・超過頁等	2,000,000	1,669,805	「JAM」・「生物と気象」
バックナンバー等	10,000	20,780	
雑益費	701,000	1,752,782	
利息	1,000	858	
複写権利等	100,000	62,821	複写権利他
寄付		750,000	真木氏より70万円、九州支部より5万円
その他	600,000	939,103	要旨集送料、大会返金等
単年度合計	7,729,000	8,135,595	
前年度繰越金	1,199,641	1,199,641	
合計	8,928,641	9,335,236	

2. 支出			
科目	予算	決算	備考
学会誌発行業務	4,260,000	4,242,574	「JAM」・「生物と気象」
印刷・製本・別刷り費	3,000,000	2,987,280	74-1, 2, 3, 4・18-1, 2, 3, 4
発送費	250,000	211,317	
編集費	800,000	648,000	農業気象J-stage、直読等
編集委員会経費	150,000	255,097	編集委員会旅費、事務費等
JAM オンラインアライメント		46,920	英文校正
J-stage直読システム	20,000	50,760	利用料
トムソンロイター社アップロード	40,000	43,200	74-1,74-2,74-3,74-4
総大会費	700,000	650,000	
大会運営費	400,000	400,000	2019年全国大会
合同大会分担金	300,000	250,000	日本農業環境工学関連学会連盟2018年分担金
学会賞費	50,000	135,266	
表彰記念品		55,666	功績賞他
受賞講演者等旅費		79,600	木下氏、原園氏交通費
名誉会員表彰	50,000	0	
会計業務委託費	1,210,000	1,633,128	
会員業務	500,000	428,738	会員管理(560 x 617)、発送等手数料
会計業務	260,000	259,200	月額@20,000x12
受付業務	200,000	194,400	月額@15,000x12
その他業務	250,000	750,790	連絡用紙・封筒・案内状作成等
ウェブサイト運営費	300,000	39,804	NTTコム
理事会開催費等	400,000	365,446	理事会旅費
庶務理事経費	10,000	10,134	電報代
会計理事経費	50,000	54,665	振込手数料、打合せ旅費、事務費
支部補助費	325,500	325,500	単価700円
部会・研究・渡航補助費	150,000	264,556	
若手研究者の会補助費	50,000	50,000	
渡航費補助	100,000	0	
サマースクール開催補助費		214,556	
関係団体分担金	170,000	318,015	
日本地球惑星科学連合	10,000	10,000	団体会員会費
日本農学会費	70,000	60,550	分担金
日本農業工学会費	90,000	65,000	正会員会費・その他
日本農業工学会 要旨・祝賀会等		82,465	
国際農業工学会		100,000	CIGR世界大会2022協賛金
単年度支出	7,675,500	8,039,088	
予備費	1,253,141	0	
合計	8,928,641	8,039,088	

単年度収入合計	8,135,595
単年度支出合計	8,039,088
単年度収支差異	96,507
前年度繰越金	1,199,641
剰余金	1,296,148

資産の部	現金	会計理事預り分	0
	〃	庶務理事預り分	0
	普通預金	三井住友	2,559,277
	〃	みずほ	0
	〃	高知	8,279,680
	振替貯金	日本郵便	5,014,045
	定期預金	三井住友	11,300,000
資産の部合計			27,153,002

負債の部	未払金	西村騰写堂へ	2,599,298
	未払金	理事会開催費等	365,446
	未払金	庶務理事経費	2,500
	未払金	編集委員会経費	170,248
	未払金	学会誌発行業務	12,936
	未払金	学会誌発行業務	50,760
	未払金	学会賞費	55,666
負債の部合計			3,256,854

財産の部	学会基金	11,300,000
	事業準備金	11,300,000
	剰余金	1,296,148
財産の部合計		23,896,148
負債・財産の部合計		27,153,002

2018年度次世代活性化基金収支

1. 収入			
科目	予算	決算	備考
寄付	700,000	700,000	真木太一氏より
単年度合計	700,000	700,000	
前年度繰越金	0	0	
合計	700,000	700,000	

2. 支出			
科目	予算	決算	備考
サマースクール開催開催補助費	150,000	214,556	
単年度支出	150,000	214,556	
予備費	550,000	485,444	
合計	700,000	700,000	

2.2 会計監査報告（案）

平成 31 年 2 月 19 日

会計監査報告

日本農業気象学会
会長 北野 雅治 殿

日本農業気象学会
会計監査 横山 行
佐々木 華織

日本農業気象学会 2018 年度(2018 年 1 月 1 日～2018 年 12 月 31 日)予算の執行に関し、松浦庄司会計理事、彦坂晶子会計理事より提出された会計書類について、質疑応答を交えながら監査を実施した。その結果、帳簿や証拠書類は正確に記載され、誤りなく出納されていることを確認したことから、当該予算が適正に執行されていたものと認める。

会計監査におけるコメント

1. 会員数は下げ止まっているものの、今後、退職者の増加等が見込まれているため、新規会員獲得に向けた基盤整備を進めておくべきである。また、今後も年度内の会費の回収を図るとともに、賛助会員数の増加を検討するなど、財政の安定化に向けた努力をすることが重要である。
2. 会費以外の収入源を確保するために、事業準備金の効果的な活用や Web サイトの積極的な活用、若手向け企画の実施などを検討されたい。

2.3 2018年度剰余金処分（案）

2018年度剰余金処分（案）

- (1) 2018年度剰余金は、1,296,148 円となった。
- (2) 2018年度剰余金から事業準備金へ0 円を繰入する。
- (3) この結果、学会基金は 11,300,000 円、事業準備金は 11,300,000 円、一般会計繰越金 1,296,148 円となる。

2.4 2019-2020 年度役員等選出（案）

1) 次期役員等名簿（敬称略）

会長 平野高司

副会長 北宅善昭, 小林和彦

支部長 北海道：鮫島良次, 東北：伊藤大雄, 関東：富士原和宏, 北陸：皆已幸也, 東海：谷 晃,
近畿：青野靖之, 中・四国：荊木康臣, 九州：脇山恭行

理事（支部選出）

北海道：廣田知良, 東北：長谷川利拈, 関東：富士原和宏, 小沢 聖, 鳥谷 均,

北陸支部：細野達夫, 東海：谷 晃, 近畿：町村 尚, 中・四国：大上博基, 九州：安武大輔

理事（会長指名 {一部予定を含む}）

松島大（総務主）, 高木健太郎（編集）, 米村正一郎（編集）, 渡辺 誠（編集）,

小野圭介（編集）, 細井文樹（編集）, 増富祐司（編集）, 松浦庄司（会計正）,

深山貴文（会計副）, 丸山篤志（庶務正）, 濱寄孝弘（庶務副）,

荊木康臣（法人化, 支部活性）, 松田 怜（若手活性化）, 平田竜一（若手活性化）

評議員 北海道：谷 宏, 井上 聡, 東北：下野裕之, 小森大輔, 関東：飯泉仁之直, 石郷岡康史,
大野宏之, 奥島里美, 菅野洋光, 桑形恒男, 佐瀬勘紀, 横山 仁, 北陸：横山宏太郎,
東海：嶋津光鑑, 望月智貴, 近畿：遠藤良輔, 高山 成, 中・四国：黒瀬義孝, 森牧人,
九州：神田英司, 柴田昇平, 渡邊大治

監査 佐々木華織、細井文樹

学会賞審査委員会

青野靖之, 飯泉仁之直, 荊木康臣, 黒瀬義孝, 鮫島良次, 杉浦俊彦,

長谷川利拈, 広田知良, 富士原和宏, 星岳彦, 山本晴彦, 米村正一郎

永年功労会員表彰審査委員会

井上 聡, 皆川秀夫, 宮田 明, 後藤英司, 林 真紀夫, 藤原洋一, 中園 江, 渋谷俊夫,
松村伸二, 後藤慎吉

編集委員会

谷 晃, 高木健太郎, 井上 誠, 横山 仁, 嶋津光鑑, 奥村智憲, 鈴木賢士, 日高功太,

植山秀紀, 渋谷俊夫, 辰己賢一, 松嶋卯月, 松田 怜, 深山貴文, 吉越 恆, 吉田ひろえ,

岩田拓記, 矢崎友嗣, 伊藤昭彦, 岡田将誌, 戸田 求, 中路達郎, 根本 学, 細野達夫,

溝口康子, 岡田益己, 小林和彦, 佐瀬勘紀, 小沢 聖, 宮田 明, 米村正一郎, 渡辺 誠,

小野圭介, 細井文樹, 増富祐司

2) 顧問

岡田 益己会員, 大政謙次会員, 北野雅治会員に委嘱する。

2.5 名誉会員（案）

内嶋善兵衛会員、高倉直会員、鈴木義則会員、古在豊樹会員、真木太一会員に加え、清野裕顧問、蔵田憲次顧問を名誉会員に推薦する。

2.6 2019年度事業計画（案）

1) 学会活動の活性化

- (1) 会員数維持および学生会員獲得のための方策の検討および実施
- (2) 広報活動の促進のための方策の検討および実施
- (3) 学術誌の今後の方向性に関する検討

2) 2019年全国大会の開催：2019年3月27日～29日に静岡県立大学（静岡市）で開催

3) International Symposium on Agricultural Meteorology (ISAM) 2019：2019年3月27日～29日に静岡県立大学（静岡市）で開催

4) 2019年度総会の開催：2019年3月28日に静岡県立大学（静岡市）で開催

5) 2018年度評議員会の開催：2019年3月27日に静岡県立大学（静岡市）で開催

6) 2019年度理事会の開催：東京大学農学部，他

7) 学術誌「Journal of Agricultural Meteorology」の発行（第75巻1号～第75巻4号）

8) 学術誌「生物と気象」の発行（第19巻1号～第19巻4号）

9) 日本農業気象学会賞の審査および授与

10) 日本農業気象学会永年功労会員の審査および表彰

11) 日本農学賞等の候補者の推薦

12) 支部活動の推進（別表「支部活動予定（案）」の通り）

13) 研究部会および若手研究者の会の活動の推進（別表「研究部会活動予定（案）」の通り）

14) 特別委員会の開催

15) 日本農学会の活動を推進

16) 日本農業工学会の活動を推進

17) 農業環境工学系学会連盟の活動を推進

18) 日本学術会議関連の活動に協力

19) 日本地球惑星科学連合の活動を推進

20) 地理関連学会連合の活動に協力

21) 他学会・団体とのシンポジウム・会議の共催・協賛・後援等を推進

22) 受託研究の受け入れ

23) 国際会議出席者の推薦，国際研究交流，国際連携の推進

24) 75周年記念の書籍の出版および若手活性化のための事業を検討（次世代活性化基金による活動）

25) その他，本学会の目的達成のための各種事業の推進

支部活動予定（案）

支部名・支部長	事務局もしくは連絡先	研究会・講演会・出版物	会員（2018年12月31日現在）
北海道支部 支部長：鮫島良次	〒062-8555 札幌市豊平区羊ヶ丘1 北海道農業研究センター 濱寄 孝弘 hamasaki@affrc.go.jp Tel: 011-857-9234	・北海道支部大会（研究発表，シンポジウム，総会）：開催地，日時は未定 ・「北海道の農業気象」第71号発行予定	正会員：40 学生・ポスドク会員：3 シルバー会員：2 購読会員：4 賛助会員：2 合計：51
東北支部 支部長：伊藤大雄	〒020-0198 盛岡市下厨川字赤平4 東 北農業研究センター 川方 俊和 kawakata@affrc.go.jp Tel: 019-643-3462	・東北支部大会（一般研究発表，総会，現地視察）：8月27～28日にアイーナいわて県民情報交流センター（岩手県盛岡市）で開催予定 ・「東北の農業気象」第63号発行予定	正会員：45 学生・ポスドク会員：6 シルバー会員：1 購読会員：7 賛助会員：0 合計：59
関東支部 支部長： 富士原 和宏	〒305-8604 つくば市観音台3-1-3 農業環境変動研究センター 飯泉仁之直 office@agrmet-kanto.jp Tel: 029-838-8435	・支部例会（研究発表，総会，シンポジウム）：開催地，日時は未定	正会員：173 学生・ポスドク会員：16 シルバー会員：6 購読会員：20 賛助会員：16 合計：231
北陸支部 支部長：皆巳幸也	〒921-8836 野々市市末松1-308 石川 県立大学生物資源環境学部 皆巳幸也 yumin@ishikawa-pu.ac.jp Tel: 076-227-7476	・未定	正会員：10 学生・ポスドク会員：0 シルバー会員：1 購読会員：3 賛助会員：0 合計：14
東海支部 支部長：谷 晃	〒422-8526 静岡市駿河区谷田52-1 静岡県立大学食品栄養科学部 環境生命科学科植物環境研究室 望月智貴 t-mochizuki@u-shizuoka-ken.ac.jp Tel: 054-264-5739	・支部大会（研究発表，シンポジウム，総会）：2019年11月下旬に愛知県にて開催予定	正会員：29 学生・ポスドク会員：1 シルバー会員：0 購読会員：4 賛助会員：0 合計：34
近畿支部 支部長：青野靖之	〒599-8531 堺市中区学園町1-1 大阪 府立大学生命環境科学研究科 遠藤良輔 endo@envi.osakafu-u.ac.jp Tel: 072-254-9668	・支部大会（一般研究発表，総会，シンポジウム）：2019年11月30日，大阪府立大学学術交流会館（予定） ・「日本農業気象学会近畿支部大会講演論文集」，第11号発行予定	正会員：28 学生・ポスドク会員：5 シルバー会員：2 購読会員：6 賛助会員：1 合計：42
中国・四国支部 支部長：荊木康臣	〒790-8566 松山市樽味3-5-7 愛媛大学大学院 農学研究科 生物環境学 専攻 佐藤嘉展 sato@agr.ehime-u.ac.jp Tel: 089-946-9882	・支部大会（研究発表，シンポジウム，総会）：2019年12月，島根県にて開催予定 ・「中国・四国の農業気象」第32号発行予定	正会員：49 学生・ポスドク会員：7 シルバー会員：0 購読会員：4 賛助会員：1 合計：61
九州支部 支部長：脇山恭行	〒802-0395 福岡市西区元岡744 ウェス ト5号館 九州大学大学院農学研究院環境農学部門 安武大輔 yasutake@bpes.kyushu-u.ac.jp Tel: 092-802-4627	・支部大会（研究会，研究発表，シンポジウム，総会）：2019年，時期，場所未定 ・「九州の農業気象第II輯」第28号発行予定	正会員：39 学生・ポスドク会員：3 シルバー会員：6 購読会員：5 賛助会員：1 合計：54

研究部会活動予定（案）

部会名・部会長	事務局・幹事	研究会・講演会・出版物
リモートセンシング・GIS 研究部会 部会長：細井文樹 設立：2000年12月	〒113-8657 東京都文京区弥生 1-1-1 東京大学大学院農学生命科学研究科 清水 庸・飯泉仁之直 Tel: 03-5841-8101, Fax: 03-5841-8175 E-mail: avosh@mail.ecc.u-tokyo.ac.jp	<ul style="list-style-type: none"> ・日本農業気象学会 2019 年全国大会においてオーガナイズドセッション「近接リモートセンシングを活用した陸域生態系モニタリングの高度化に向けて」を主催する予定。 ・日本農業気象学会関東支部 2019 年度例会を協賛する。 ・セミナーの開催、協賛。
園芸工学研究部会 部会長：後藤英司 設立：2006年6月	〒271-8510 千葉県松戸市松戸 648 千葉大学大学院園芸学研究科 彦坂晶子 Tel: 047-308-8843, Fax: 047-308-8843 E-mail: s-hikosaka@faculty.chiba-u.jp	<ul style="list-style-type: none"> ・日本農業気象学会 2019 年全国大会においてオーガナイズドセッション「高温期の温室環境制御の課題解決」を開催予定。
農業気象リスクマネジメント研究部会 部会長：松岡延浩 設立：2010年3月	〒100-0013 東京都千代田区霞が関 3-5-1 農研機構 農業情報研究センター 連携調整室 大野宏之 Tel: 070-4444-5124 E-mail: ohno@affrc.go.jp	<ul style="list-style-type: none"> ・農業気象災害リスクに対するリーディングタイムについて引き続き検討予定。 ・農業気象災害事例の収集、共有手法について検討予定。
若手研究者の会	〒214-8571 川崎市多摩区東三田 1-1-1 明治大学農学部農学科 矢崎友嗣 TEL 044-934-7162, FAX 044-934-7902 E-mail : yazakitm@meiji.ac.jp 副幹事・会計 農環研 櫻井玄 HP 担当 北大 加藤知道	<ul style="list-style-type: none"> ・日本農業気象学会 2019 年全国大会において、多くの研究プロジェクトを計画し競争的資金を獲得した先生がたを招き、「農業気象学分野の競争的資金獲得への戦略と採択への Tips」の講演会を企画している。 ・ホームページの管理・運営 (http://www.agrmet.jp/wakate/) ・メーリングリストの管理・運営 ・日本学術会議若手アカデミー委員会「国内若手研究者ネットワーク」での活動・

2.7 2019年度学会基金取崩（案）

2019年度学会基金取崩（案）

- (1) 学会基金11,300,000 円から、1,800,000 円を取崩す。
- (2) この結果、学会基金は 9,500,000 円、事業準備金は 11,300,000 円となる。

2019年度基本金会計

科目	予算	備考
学会基金	9,500,000	
事業準備金	11,300,000	
	20,800,000	

2.8 2019年度一般会計予算(案)

2019年度一般会計予算(案)

1. 収入		
科目	予算	備考
学会費	4,779,000	(延べ人数, ※1)
正会員	3,553,000	¥8,500×418名
シルバー会員	90,000	¥5,000×18名
学生・ポスドク会員	82,000	¥2,000×41名
購読会員	424,000	¥8,000×53件
賛助会員	630,000	¥30,000×21件
売上金	2,260,000	
書店販売分	250,000	
掲載料・別刷・超過頁等	2,000,000	「JAM」・「生物と気象」
バックナンバー	10,000	
雑益費	1,951,000	
利息	1,000	
複写権料等	100,000	複写権料他
学会基金取崩収入	1,800,000	賞牌作成のため
その他	50,000	要旨集送料等
単年度合計	8,990,000	
前年度繰越金	1,296,148	
合計	10,286,148	

※1. 2018年12月末の会員数

単年度収入合計	8,990,000
単年度支出合計	9,953,900
単年度収支差異	-963,900
前年度繰越金	1,296,148
剰余金	332,248

2. 支出		
科目	予算	備考
学会誌発行業務	4,290,000	
印刷・製本・別刷り費	3,000,000	「JAM」・「生物と気象」
発送費	230,000	
編集費	650,000	
J-stage査読システム	50,000	利用料
トムソノイター社アップデート	40,000	¥10,000×4号
編集委員会経費	270,000	旅費・事務費等
英文校閲費	50,000	
総大会費	400,000	
大会運営費	400,000	2020年度大会準備金
合同大会分担金	0	
学会賞費	1,850,000	
賞牌作成費	1,800,000	賞牌作成費¥180,000×10
交通費等	50,000	
名誉会員表彰	50,000	交通費・懇親会費等
会計業務委託費	1,660,000	
会員業務	450,000	会員管理費・会誌発送料等
会計業務	260,000	月額¥20,000×12・その他
受付業務	200,000	月額¥15,000×12・その他
その他業務	750,000	連絡用紙・封筒・案内状作成等
ウェブサイト運営費	300,000	サーバ管理費・ウェブサイト改訂費等
理事会開催費	400,000	理事会旅費
庶務理事経費	10,000	
会計理事経費	50,000	旅費・事務費等
支部補助費	333,900	¥700×477(個人会員数, ※1)
部会・研究・渡航補助費	450,000	
若手研究者の会補助費	50,000	
渡航費補助	100,000	¥100,000×1名
75周年記念出版費	300,000	
関連団体分担金	160,000	
日本地球惑星科学連合	10,000	団体会員会費
日本農学会費	60,000	分担金
日本農業工学会費	90,000	正会員会費・その他
単年度支出	9,953,900	
予備費	332,248	
合計	10,286,148	

2019年度次世代活性化基金予算(案)

1. 収入		
科目	予算	備考
単年度合計	0	
前年度繰越金	485,444	
合計	485,444	

2. 支出		
科目	予算	備考
75周年記念出版費	300,000	英文校閲等
単年度支出	300,000	
予備費	185,444	
合計	485,444	

2.9 会則の改正（案）

第4章第8条(会員)の改正

現行	改正案（改正項のみ記載）
<p>第8条（会員）本学会の会員は正会員，シルバー会員，学生・ポスドク会員，購読会員，賛助会員，海外特別会員および名誉会員とする。</p> <p>2. 正会員は本学会の趣旨に賛同して入会する個人とする。</p> <p>シルバー会員は満60歳以上で，会則第11条に定める役員および第22条1に定める各委員会の委員に就任しない旨を本学会に届け出た者とする。</p> <p>学生・ポスドク会員は，大学等に在学中の学生，大学院生等，または国内在住の博士号を有する雇用契約1年以内の個人で，指導教員や雇用責任者の身分証明を受けた者とする。</p> <p>購読会員は学術誌の購読を目的として入会する団体，機関とする。</p> <p>賛助会員は本学会の事業を賛助する目的で入会する団体とする。</p> <p>海外特別会員は本学会の海外での普及促進を図るため，会員が推薦し，理事会で認めた外国在住の者とする。</p> <p>名誉会員は農業気象学の進歩に著しい貢献をした正会員およびシルバー会員の中から，理事会が推薦し，総会で承認された者とする。</p> <p>3. 正会員，シルバー会員，学生・ポスドク会員，購読会員および賛助会員は下記に定めた会費（年額）を前納しなければならない。</p> <p>正会員 8,500円 シルバー会員 5,000円 学生・ポスドク会員 4,000円 購読会員 8,000円 賛助会員は1口30,000円を1口以上。</p> <p>4. 正会員として20年以上の会員歴を有する59歳以上の会員は，終身会費として70,000円を払い込むことにより，以降の会費を支払うこと無く正会員の特典を得ることができる。なお，59歳以上で支払った会費は，終身会費を上限としてその額から控除される。</p> <p>5. 正会員，シルバー会員，学生・ポスドク会員，購読会員および名誉会員は外国在住の会員を除き，細則2に定めた区域ごとの支部のいずれかに所属するものとする。</p>	<p>3. 正会員，シルバー会員，学生・ポスドク会員，購読会員および賛助会員は下記に定めた会費（年額）を前納しなければならない。</p> <p>正会員 8,500円 シルバー会員 5,000円 学生・ポスドク会員 <u>2,000円</u> 購読会員 8,000円 賛助会員は1口30,000円を1口以上。</p>

第10章(付則)の改正

現行	改正案
<p>第27条（施行期日）この会則は2013年度から施行する。</p>	<p>第27条（施行期日）この会則は<u>2019年度</u>から施行する。</p>